







せた整流格子の工作と  
ディフューザ部の一段  
目の抜がり風管の製作  
をほぼ完了し、風胴基  
礎関係では空気吸込口  
から測定部（計測室）  
間のフーリングのコン  
クリート打工事を終了  
した。また一方では本センターの  
電源確保のための変電室増設工事  
及び配電工事、環境風胴用軸流送  
風機等の施設・設備についても外  
注して整備を終えた。写真1に完  
成した軸流送風機の全形を示す。  
この二ヶ月間の実習経過と共に  
この一年間の実習参加状況を前期  
後期別にまとめて示すと、表-1

## 総合実習リポート (8)

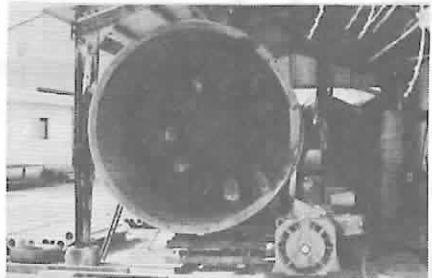


写真1 完成した環境風胴軸流送風機の全形

実習項目	(単位)	実習経過(用)		2		3		前期実習者数×時数(人時)					後期実習者数×時数(人時)					合計									
		1	4	11	12	19	20	28	1	4	11	12	19	20	28	機械	電気	工化	建築	小計	機械	電気	工化	建築	小計		
環境風胴 本体製作	E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	226	45	30	0	301	113	68	0	0	181	482	
	W	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	459	45	0	0	504	146	6	0	0	152	656	
	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172	36	20	0	228	84	0	0	0	84	312	
	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0	0	0	9	115	0	0	0	115	124	
	D	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	146	54	18	0	218	106	60	0	0	166	384	
	P	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0	0	0	0	14	0	92	0	106	106	
環境風胴基礎工事	C	E	M	W	S	F	C	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	694	694	0	0	152	660	812	1506	
間仕切壁工事	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	30	36	338	404	0	9	0	34	43	447	
油圧プレス設計製作	P	esp	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	190	12	22	0	224	57	0	0	0	57	281	
走行クレーン整備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12	68	162	254	0	0	0	0	0	254	
その他の工事ほか	E	D	D	D	S	E	S	S	-	-	-	-	-	-	-	63	12	78	0	297	15	63	54	362	494	791	
																通算累計	1277	246	272	1338	3133	650	206	298	1056	2210	5343

- B: ブロック積み
- C: 溶断又はコンクリート打
- D: 現寸引き又は設計図作製
- E: 整備、ひずみとり、検討、治具製作又は土工事
- F: 割ぐり石工事

総合実習経過表で使用した記号	
M; 機械加工又は墨だし	X; 発ぼうスチロール材切断器製作
P; 塗装	Y; 計測室エアタイト設計
S; 鉄筋加工・組立、取付け又は資料収集・整理	
T; 検査又は試験	※; 実習完了
W; 溶接又は木工事	

## 卒業研究テーマ

第11期生

械工学科

- 1 減圧下の沸騰熱伝達の研究（下村） 古田幸男・白木満雄

2 振動計の改良と検定（木村） 花桐啓二・山下 努

3 多翼送風機の実験的研究（清森）石橋博光・乗富正則

4 X Y プロッタ（電算機）による機械部品の製図について（池本） 松尾 昇

5 難削材の研削加工について（田口・小田） 小西 誠・栗原喜一郎

6 工具先端に案内部のある穴加工工具の研究（試作車刃リーマの性能について）（田口） 和田光一・平 逸郎

7 気液二相流の研究（猿渡） 藤本勇治・大迫博文

8 有限要素法による流体問題解析（山下） 藤田知文

9 18Cr-8Ni オーステナイト系ステンレス鋼の X 線応力測定（小田・宮川） 津山真治・田中靖則

10 自然循環式太陽熱温水器の性能（石崎） 松本伸一・守田明弘

11 太陽追尾装置の設計製作（石崎）高田徳男・西畠仁総合実習センター関係

12 環境風胴製作 I（吸込管・曲り管）（清森） 山崎英雄・段本正二郎・下御領創一

13 環境風胴製作 II（油圧プレスおよび曲げ治具設計製作）（田口） 坂本真治・野田秀二

14 環境風胴測定部のセンサ移動装置の設計（川崎） 川西重義・河野勝義

15 環境風胴測定部の模型支持台の設計（猿渡）近田新一

16 振動台の設計製作（大山） 前田孝一

17 環境風胴計測室空密設計（池本） 山崎光彦

18 防風網の実験（木本） 内野智典

**電気工学科**

1 電動機の起動電流測定（川野）田中修・水江重信・中川洋 誘導電動機の巻線実験（川野）寺本博文・村崎史敏

3 誘導電動機の設計及製作（武下）衛藤達也・藤田明広

4 電動機応用（武下）長船正純・小林和文高・逸

5 ミニコンのインターフェス研究（荒木） 入口裕治・小出 章・田尻年博

6 8080用クロスアッセンブラーの作製（荒木） 大場敏朗・西川和寛

7 非線形回路網の解析（辻）大山正一郎・塙塚正博

8 リアクタンス回路網の定常解析（辻） 橋本修一・田中幸夫

9 ディジタル位相差計の試作（近藤） 武田幸洋・田中好明

10 アッセンブラーの作成（近藤）丸山博志・山本勝喜

11 チタン酸バリウム半導体薄膜の作成（小沢） 岩井晴夫・宮崎秀二

12 マイクロ波吸収用フェライトの作成（小沢） 河原畠周策・小林修二

13 電気集塵装置におけるイオン風の研究（浜田） 池末豊久・小山博美

14 風速の電気的計測（浜田） 徳川英臣・三ヶ尻 博

15 ブリコンバイラの試作（松野）坂口伸一郎・猿渡幹夫

**工業化学生科**

[193] 結晶高分子の熱的特性 I ポリオキシエレンの諸物性（河野） 荒木保幸

[194] 隕イオン交換樹脂を用いたイオン交換膜電極の選択係数の変動（宮本） 岩木敏文

[195] 2、3の液滴の相転移熱量の測定（吉武）

[200] ポリアリルアルゴール系 GPC 固定相ゲルの合成時における希釈剤の効果（松本） 古閑達也・吉田竜治

[201] 露点測定法による気液平衡の計算（4）低圧下での測定（2）（渡辺）財満五雄・津崎 誠

[202] X Y プロッターにおける簡易データプロットルーチンの作成（永田） 武下育大

[203] 実験用粉体の空気輸送装置の基本設計（石橋） 永尾祐一・成松信三

[204] オリフィスから生成する液滴の大きさ（永田） 永松茂博・三本浩一

[205] リーゼンゲン現象の生因の研究（植口）永松博

[206] 結晶性高分子の熱的特性・II ポリオキシエチレンの熱力学量の分子量依存性（河野）西原幹之

[207] 食用油の酸化および熱分解（勝田） 原口留美子・広松由貴子

[208] ピロリン酸塩と二亜リン酸塩の加水分解（辻） 福田正ひ、

[209] 濡れ壁塔における空気流中の蒸気の拡散（永田） 堀口 幸

[210] 膨張セメントの試作研究（相良） 堀本康行

[211] Zn-PbO<sub>2</sub> 一次電池の試作研究（勝田） 宮本幸二

[212] 高硫酸塩スラグセメントの試作研究（相良） 横山 弘

**建築学科**

1 南九州におけるカトリック教会建築（山口） 北野輝幸・竹川誠二・藤島和博

2 モデュラーコーディネーション考（松島） 杉嵩 司・山田伸一郎

3 山鹿市における市街地再開発事業の調査報告（松島） 福原正夫・井手 勲

4 民家研究（有明海沿岸地域に於ける民家調査報告（松島） 岡 秀昭・村松健児・木村 緑

5 精神病院の建築計画に関する基礎的研究（新谷・北岡） 奥山一也・田代恭介・柴田幸治

6 変動軸力と動的繰り返しせん断力を受ける鉄筋コンクリート長柱のせん断破壊性状に関する実験的研究（玉野） 生田修一・高田徹也・野下雄二・後藤茂徳

7 化学工場建物の薬食による耐力低下に関する調査研究（玉野） 大佐古伸次・松本 崇

8 昭和52年度総合（的実験）実習における施設及び風胴基礎の設計とその工程管理について（玉野） 西山 晃・井上邦広・住沢良夫

9 平板解析直列分割法（原田）井口信治・石原義信

10 R C 造耐震壁の弾性解析について（佐藤）野田幸秀

11 送電線鉄塔現場組立の疲労寿命（鋼管通しガセットプレートの場合）（原田） 梅野清文・鬼武雅仁・高木輝雄・森内明夫

12 風応答の基礎的研究（風研究の現況と今後の課題及び変動風を受ける塔状構造物の動的解析について）（三宅） 原田幹夫・矢田友則

13 大牟田市内における環境調査（主として道路交通騒音）（吉岡） 森内一美・江口了介・橋本新一

14 ネットワークによる工程管理（吉岡・神田） 渡辺一美・横尾泰嗣・古野精二

15 モルタルの爆裂実験について（吉岡） 江口俊彦・白竹博道・藤崎洋一

教 育 通 信

機 械 工 學 科

- 川崎重夫君 47機 結婚・新婦久美子さん(2月12日)  
 ◎ 278 千葉県野田市宮崎84 川崎重工第1宮崎社宅  
 A棟25号

■前川博治君 48機 結婚・新婦聖子さん(3月12日)  
 ◎新居は大牟田市片平町50 三井東庄坪平アパート1棟

■森田修二君 48機 結婚・新婦美智子さん(4月2日)  
 ◎ 470-12 愛知県豊田市永覚新町2丁目56番地  
 第二水覚アパートB113 TEL (0565) 29-0958

■清水啓之君 48機 □日本水産(合併会社のDOCK  
 ・エピトロール船・ATEND) 6月まで出張中  
 ◎PT.I PPA GAYA BARU JL Asahan No 3  
 SEMARANG INDONESIA No.  
 ■平山健治君 49機 結婚・新婦節子さん(4月16日)

■植木 治君 50機 □昭和アルミニウム(株)退職  
 ◎ 920 金沢市笠舞1丁目17の22 村昭ビル204の3号

■中村正信君 50機 □三井アルミニウム工業(株)  
 施設課、設計係 大気第1種公害防止管理者試験合格  
 (3月) ◎荒尾市大島社宅 203棟

■江藤 豊君 51機 結婚・新婦美津子さん(4月16日)

■大田昭典君 52機 結婚・新婦靖子さん(4月30日)  
 □富士通(株)端末機設計部第一機構設計課

■高田徳男君 53機 □西崎通信建設KK ◎八代郡鏡  
 町下村506

■西畠 仁君 53機 □横場工業KK ◎ 869-51 八  
 代市水島町2081

■松尾 昇君 53機 □佐賀市瓦斯局  
 ◎ 840 佐賀市大財6丁目6-18

■山下 努君 53機 □大橋商会 ◎814福岡市西区野  
 芥420-18

■栗原喜一郎君 53機 □豊橋技術科学大学 ◎豊橋市  
 天伯町字雲雀ヶ丘1-1 豊橋技術科学大学 学生宿  
 舎A棟408号

■岳 秀文君 47機 結婚・新婦秀子さん(1月20日)  
 ◎ 167 東京都杉並区桃井二丁目21の2

■藤本勇治君 53機 □㈱深江工作所 ◎北九州市八幡  
 西区森下町5-24 親和寮

■藤田知文君 53機 □富士金属工作KK ◎ 531  
 大阪市大淀区中津2丁目8番地A-523 小島様方

■野田秀二君 53機 □松下電器産業KK ◎ 573 枚  
 方市香里ヶ丘7-4 松下電器松桂寮 418号

■白木満雄君 53機 □渋谷金属産業KK ◎ 542 大  
 阪市南区鍛冶町52 渋谷金属産業KK 寮

■大迫博文君 53機 □日本化学冶金KK ◎ 527 寝

同窓会より

有明高専同窓会昭和52年度会計報告書

## ◎ 収入の部

会 費	1 1 5, 5 0 0
入 会 金	1 9 3, 5 0 0
利 息	1 3, 7 3 4
名簿壳上料	5 0 0
〃 送付料	2 0 0
計	3 2 3, 4 3 4

## ◎ 支出の部

通 信 費	2 2 4, 7 5 0
印 刷 費	5 3, 0 0 0
消 耗 品 費	6, 4 0 0
振 替 手 数 料	1, 4 0 0
計	2 8 5, 5 5 0
差 引 残	3 7, 8 8 4
前 年 度 か ら の 繰 越	7 7 2, 0 9 4
翌 年 度 へ 繰 越	8 0 9, 9 7 8

◎昭和53年1月より同窓会入会金が5,000円に、年間会費が1,000円に改訂されました。送金は郵便振替で口座番号 福岡239へ振り込んでください。

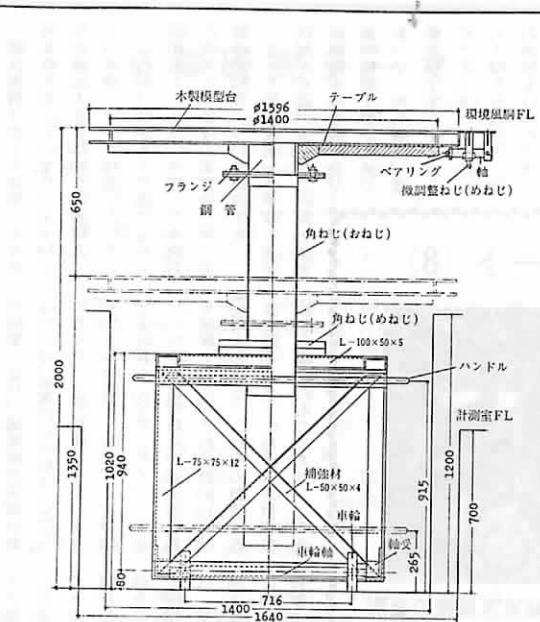


図2 環境風洞測定部模型支持台

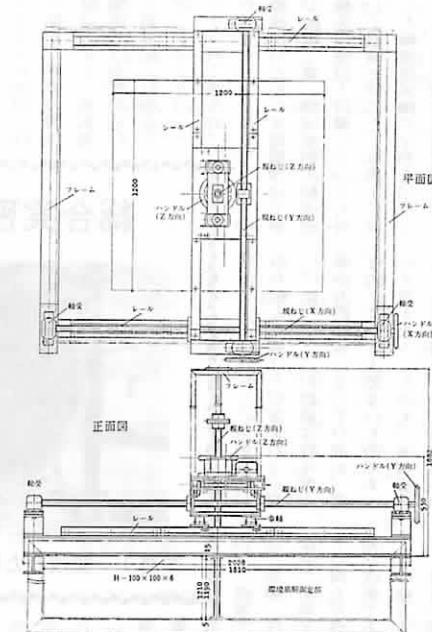


図1 環境風胴測定部センサー移動装置

表2 昭和53年度総合審習テーマ

環境風洞製作関係	環境風洞実験関係	施設整備関係	環境問題関係	エネルギー関係、その他
1)環境風洞の製作 2)環境風洞の基礎工事 3)測定部センサ移動装置の設計製作 4)測定部模型支持台の設計製作 5)空気取り・排出チャンバの設計施工 6)駆動部の騒音防止	1)環境風洞の電子計測計画 2)鉄塔模型の作製 3)拡散実験用地域模型の作製	1)間仕切壁工事 2)計測室床仕上工事 3)計測室エアタイト工事 4)プロジェクト室の中二階工事 5)スペースモジュレータ作製	1)防風網の実験 2)廃水処理 3)電気的空気清浄装置 4)作業環境の改善	1)太陽熱温水器の性能試験 2)ソーラハウス計画 3)風力発電モデルの設計

表3 昭和53年度総合実習・前期時間割

学科	機械工学科(M)	電気工学科(E)	工業化学科(C)	建築学科(A)		
月			5C(5~8) 工学実験(辻)	3A(5~7) 応用物理(吉岡)		
火	5M(6~7) 卒業研究(清森他)	5E(5~7) 卒業研究(浜田)	5C(3~6) 卒業研究(吉武)	5A(5~7) 建築実験(週3), 卒業研究(吉岡)		
水	5M(5~7) 工学実験(清森)			5A(6~7) 卒業研究(吉岡)		
木	3M(2~4) 工作実習(石崎)	4M(5~7) 工学実験(清森)	3E(5~7) 応用物理(吉岡)	4E(5~7) 工学実験(小沢)	5A(1~4) 構造設計(玉野)	4A(7~8) 建築実験(吉岡)
金	3M(5~7) 応用物理(清森)		5E(5~7) 工学実験(浜田)			
土	5M(2~4) 工学実験(清森)			3C(2~4) 応用物理(玉野)		

注) 上段の( )は时限、下段の( )は指導教官名(敬称略)を示す。

学察だより

しかならないという  
ことであつた。

たいと思う。  
最後に、研  
中を参加して

修理にあたり、御多忙  
、下さつた諸先生、寮

## 春季球技大会

左記に示す者は、入学以来卒業までクラブ活動を続け、よく頑張つたので選考委員会より、卒業式

泳一奥園一也、津山真治、永松茂  
博、▼柔道一石橋博光、渡辺一美

## 寮生指導者研修会の報告

去る四五、六の二日間、天草は松島にある天草青年の家で、自治会役員二十四名、教官及び寮務係の方など十三名、合計三十七名で、新年度の方針などについて話し合つた。まず、最初に驚いたことがあつた。というのは、我々の中から、青年の家人入所者十万人目が、出たことだつた。その幸運な人は、出版局局長五Aの江口君であつた。十万人突破ということで、いろんなセレモニーが、行われた。さて我々は、五日の一時頃から一時間半、三時頃から一時間半の話し合いを持つた。夜は他の団体との交歓を行い、六日は、九時から二時間半、話し合いをした。内容は、昨年度の各局の反省及び新年度の方針、目標であつた。中でも、「沈黙帯の延長について」、「対面式について」、「朝点呼の実施について」が、話し合いの大半であった。結局、それより結果がまとめられて、よかつたと思う。研修を終えて感じたことは、自治会というものは、寮の核であつて、それがしっかりとないと、寮とは、単なる集団に

◎ソフト	優勝	5 M	二位	3 M
◎バレー	優勝	5 A	二位	4 E
◎テニス	優勝	5 A	二位	5 E
◎卓球	優勝	2 M	二位	2 E
◎最優秀クラス	優勝	5 A	二位	5 A
◎優秀クラス	5 M			

司	英臣	野球	井上邦広、▼ラグビーー小川洋介
講 師 (建築)	スケ	水	財満五雄、堀本康行、古野清二、
▼退 官▲	博美	△水	小林修二、山崎光彦、前田孝一、
佐藤 典美	逸	△新 任▲	内一美、▼ワンドーフォーゲルー
佐藤 典美	也	助 手 (建築)	原田幹夫、矢田友則、池末豊久、
電算機室長	也	(熊本大大学院より)	▼登山ー三ヶ戸博、長船正純、野
△ 主任	吉岡 義雄	山 下 俊雄	田秀二
総合実習センター長	松本 和秋		廣松由貴子、▼英語研究ー原田留
△ 主任	安元 正也		美子、▼高周波研究ー石原義信、
△ その他の△	佐藤 典美		▼書道ー大佐古伸次、▼写真、文
電算機室長	荒木 三知夫		芸 藤田知文
△ 主任	山 下 巍		
△ 主任	玉野 實		
△ 主任	清森宏之助		

新入寮生



# クラブ学生表彰

人事異動	▼併任▲	教務主任	学生主任	寮務主任	教務主任補	学生主任補	松島 寛治	吉岡 義雄	助 手（建築）
一般科主任	電気工学科主任	建築学科主任	工業化学科主任	寮務主任補	木村 剛三	武下定四郎	木村 和秋	山下 俊雄	（熊本大大学院より）
品川 尚司	山口 光臣	勝田 正男	荒木 三知夫	渡辺 徹	向井 昭三	助教授（一般）	佐藤 典美	佐藤 典美	佐藤 典美
講師（建築）	主任	主任	荒木 三知夫	主任	田口 純一	講師（建築）	佐藤 典美	佐藤 典美	佐藤 典美
佐藤 典美	主任	主任	荒木 三知夫	主任	安元 正也	電算機室長	吉岡 義雄	吉岡 義雄	吉岡 義雄
▼退官▲	主任	主任	荒木 三知夫	主任	佐藤 典美	吉岡 義雄	吉岡 義雄	吉岡 義雄	吉岡 義雄
佐藤 典美	主任	主任	荒木 三知夫	主任	佐藤 典美	吉岡 義雄	吉岡 義雄	吉岡 義雄	吉岡 義雄